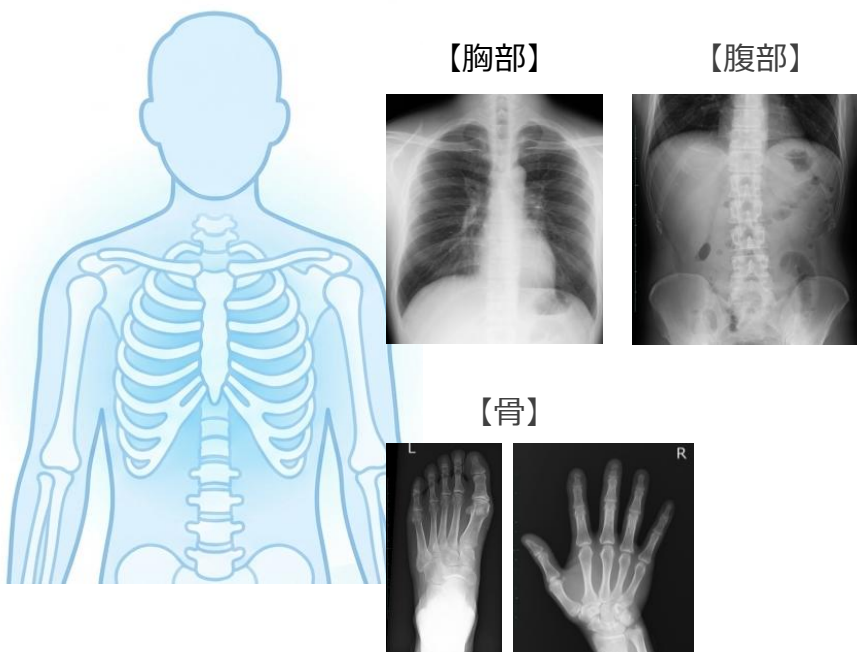


レントゲン検査とは？

X線という放射線を被写体に照射して、体を通過したX線を記録して画像化します。



当院のレントゲン検査室



被ばくについて

「レントゲン検査の被ばくはごくわずか！」

自然界から1年間に受ける放射線量（日常生活で自然に浴びる量）

胸部レントゲン検査1回の放射線量（自然放射線の数十分の一程度）



徹底した線量管理

患者様の体格や検査部位に合わせて、必要最小限の放射線量で最適な画像が得られるよう、安全な管理を行っています。

ポータブル撮影について

従来のレントゲン検査は放射線室へ移動していただく必要がありましたが、「ポータブル撮影装置」はコンパクトでどこへでも駆けつけことができます。当院では、主に以下の 3 つの医療現場でこの装置を活用し、安心な医療を提供しています。

○入院病棟での負担軽減

ベッドから動くのが難しい入院患者様のために、診療放射線科スタッフが病室まで装置を移動します。お部屋から出ずに、寝たままの楽な姿勢でレントゲン検査を受けていただけます。

○手術室での安全確実なサポート

手術中に「今すぐ状態を確認したい」という局面で活躍します。手術室内に装置を移動し、術中の経過や器具の位置をその場で素早く確認することで、手術の安全性と正確性を高めています。

○救急現場での迅速な診断

一刻を争う救急医療の現場では、移動の時間を省くことが命を救うことにつながります。患者様の元へ装置を移動させ、その場で即座に画像診断を行うことで、一分一秒でも早い治療の開始を実現しています。

当院のポータブル撮影装置



安全・正確な検査のためのお願い

レントゲン写真に写り込んでしまうと、お体の状態を正しく確認することが難しくなったり、病気の発見を妨げる原因となります。正確な診断を行うため、撮影部位にある以下のものは、あらかじめ外していただきます。



金属類
ボタン、ファスナー、
ブラジャーのホックなど



アクセサリ
ネックレス、ピアスなど
※頭部・胸部撮影時



調布薬・カイロ
湿布、カイロ、
エレキバンなど



装飾のついた服
プリントやビーズなどの
飾りがついた服

妊娠中、または妊娠の可能性がある方へ

胎児への X 線による影響を防ぐため、妊娠中の方、またはその可能性のある方は、検査前に必ずスタッフへお申し出ください。医師と相談の上、検査の必要性を慎重に検討し、安全を最優先に対応させていただきます。

